

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2004年4月1日 (01.04.2004)

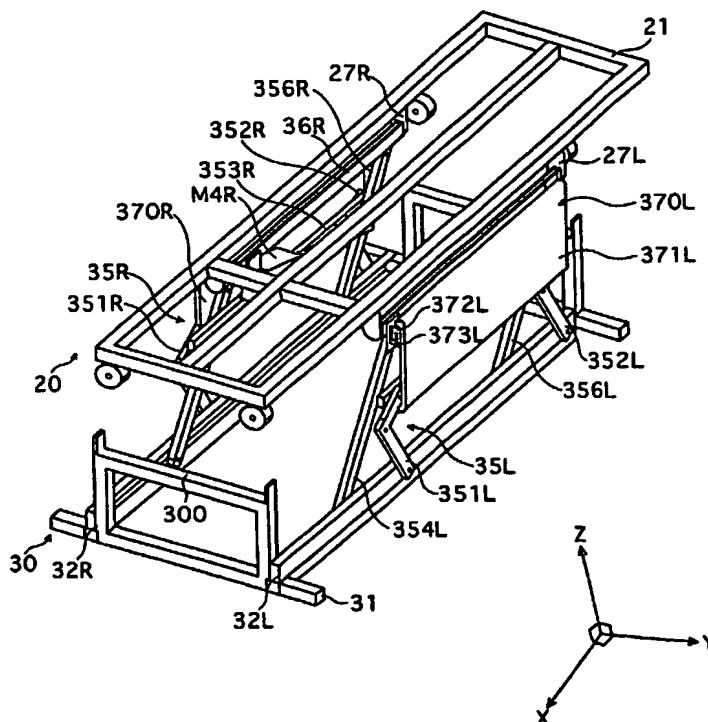
PCT

(10) 国際公開番号
WO 2004/026211 A1

- (51) 国際特許分類: A61G 7/00 (TAGUCHI, Kenji) [JP/JP]; 〒573-1183 大阪府 枚方市 渚南町 29-15-205 Osaka (JP).
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2003/010730
- (22) 国際出願日: 2003年8月26日 (26.08.2003)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ: 特願2002-251233 2002年8月29日 (29.08.2002) JP
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 三洋電機株式会社 (SANYO ELECTRIC CO., LTD.) [JP/JP]; 〒570-0083 大阪府 守口市 京阪本通2丁目5番5号 Osaka (JP).
- (72) 発明者; および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 河上 日出生 (KAWAKAMI, Hideo) [JP/JP]; 〒573-0026 大阪府 枚方市 朝日丘町 13-29-104 Osaka (JP). 田口 賢治
- (74) 代理人: 中島 司朗 (NAKAJIMA, Shiro); 〒531-0072 大阪府 大阪市 北区豊崎三丁目2番1号淀川5番館6F Osaka (JP).
- (81) 指定国 (国内): JP, KR, US.
- (84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR).
- 添付公開書類:
— 国際調査報告書
— 補正書
- 補正されたクレームの公開日: 2004年5月13日
- 2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: MOVABLE BED

(54) 発明の名称: 可動ベッド



(57) Abstract: A movable bed, comprising a movable mechanism for diagonally or liftably moving a floor part and a safety switch turned ON/OFF interlocking with the operation of the floor part, wherein when the safety switch is displaced from a specified position and the ON/OFF state thereof is switched, the movable mechanism is stopped. The movable bed wherein a cover may be installed to cover the movable mechanism from the outside and the safety switch may be installed correspondingly to the disposed position of the cover so that, when the cover is displaced from a specified position, the ON/OFF state of the safety switch can be switched.

(57) 要約: 本技術は、床部を傾斜または昇降させて可動させる可動機構と、前記床部の動作と連動してON/OFFする安全スイッチとを備え、前記安全スイッチが所定の位置よりずれて、そのON/OFF状態が切り替わることにより、前記可動機構が停止する構成されているものとする。

また本発明は、可動機構を外側より覆うようにカバーが設けられ、前記安全スイッチは当該カバーの配設位置に合わせて設けられており、カバーの位置が所定の位置よりずれると、前記安全スイッチのON/OFF状態が切り替わる構成としてもよい。

補正書の請求の範囲

[2004年3月25日(25.03.2004)国際事務局受理:出願当初の請求の範囲1は補正された;他の請求の範囲は変更なし。(2頁)]

1. (補正後) 床部を傾斜または昇降させる可動機構と、
前記可動機構の動作を ON/OFF する安全スイッチとを備え、
通常は前記安全スイッチが押圧状態に設定されており、
5 前記押圧が開放されることで前記安全スイッチの ON/OFF 状態が切り替わり、前記可動機構が停止する構成であることを特徴とする可動ベッド。
2. 前記床部の動作に連動するように設けられ、
10 当該連動時に前記安全スイッチの ON/OFF 状態を切り替えるための切り替え部材を有することを特徴とする請求の範囲1に記載の可動ベッド。
3. 可動機構を外部より覆うようにカバーが設けられ、
15 前記安全スイッチは当該カバーの配設位置に合わせて設けられており、カバーの位置が所定の位置よりずれると、前記安全スイッチの ON/OFF 状態が切り替わる構成であることを特徴とする請求の範囲1に記載の可動ベッド。
4. 前記可動機構は、
20 床部を屈曲させて、上体起こし、膝上げの少なくともいずれかを含む屈曲体勢を形成する屈曲機構と、
床部の床面を側方に傾斜する傾斜機構と、
を備え、
25 前記屈曲機構及び傾斜機構の一方の機構は、他方の機構の作動状態で動作可能に構成され、前記カバーは前記傾斜機構に備えられていることを特徴とする請求の範囲3に記載の可動ベッド。

5. 前記床部の側部に配された側部材と、
前記床部の床面に対して前記側部材を起こす側部材起こし機構と、
を備え、

5 前記傾斜機構は、前記側部材起こし機構によって起こされる前記側部材の方向に向かって、床部の床面を傾斜させることを特徴とする請求の範囲 1 に記載の可動ベッド。